



このたび、一般社団法人岡山県レクリエーション協会の代表理事(会長)に就任した原 憲一です。

岡山県レクリエーション協会が設立されたのは、昭和43年5月で、初代会長は私の現職場(RSK 山陽放送)の第2代社長の巽 盛三氏でした。それから半世紀を経た今、当協会に関わることになったのは、非常に感慨深いものがあり、身が引き締まる思いを感じています。

当協会は、協会創設の翌年の昭和44年には第23回全国レクリエーション大会を開催し、以降、健康スポーツ・フェスティバルの開催等をはじめ、公認指導者の養成、地域レク協会や種目団体の育成など県内レクリエーション関係団体の代表組織としての活動を担ってきました。

レクリエーション活動は、子どもから高齢者まで幅広い世代で私たちの生活や人生を豊かにするとともに、地域や家族、高齢社会、心と体の健康づくり、健康寿命の延伸、スポーツ未実施者の掘り起こしなど社会的な課題を解決する力をもっております。

私は、これまで協会が磨き上げてきたレクリエーション活動をより積極的に推進することで、県民の健康づくりと豊かで創造的な生活の向上に努めていく所存であり、レクリエーションを生活の中に気軽に取り入れ、そして交流の場が広がるよう、レクリエーション活動のもっている力を活用し、時代に即応した事業を進めてまいります。

本協会の発展のために最大限努力してまいりますので、ご理解と、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。